

10月

札幌市からの お知らせ

ホームページ www.city.sapporo.jp/somu/koho-shi/index.html

申し込み時の必要事項

- ①行事名(希望する日時・会場・コースなども)
- ②住所(郵便番号も)
- ③氏名(ふりがな)
- ④年齢
- ⑤電話番号(ファクスの方はファクス番号も)
- ⑥学校名・学年(児童・生徒のみ)
- ⑦返信先(往復はがきの場合)

※申し込みは1人(1組)1通です

- ・20℃「趣味・教養」以降のお知らせのうち、費用、申し込み方法の記載がない場合は、それぞれ無料、当日会場へ行く催しです
- ・「主な施設」のお知らせの費用は入館料を含んでいます ・申し込みの開始時間は各問い合わせ先に確認してください
- ・施設や催しの中には、高齢者や障がい者などの料金が割引になる場合もあります

今月の 話題 TOPICS

都心へのアクセス強化に関する意見を募集

都心と高速道路を結ぶ創成川通の機能を高める検討を進めています。取り組みの必要性や効果などを紹介するパネル展を開催するほか、パンフレットも配布します。札幌の将来を見据え、国内外から人やものを引きつける街にしていけるため、ぜひご意見をお寄せください。

課題

都心と高速道路を結ぶ創成川通は、朝夕のラッシュ時や積雪時の交通渋滞などの課題があります

創成川通の機能を高めて人やもの
の流れを活性化していきます

3つの整備方法を想定しています

創成川の上を走る
高架道路

雪の影響を受けない
地下道路

右折車線の設置など交
差点の改良

効果の一部を紹介！

- ・創成川通の車の流れが円滑に
- ・移動時間の短縮で、観光周遊がしやすく
- ・災害時、物資などの輸送をより確実に

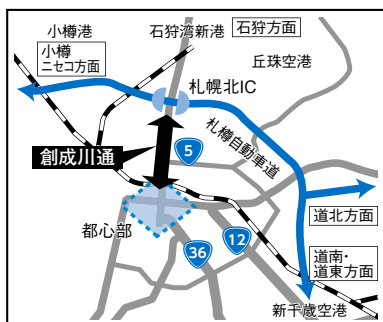
検討状況をパネルで紹介します

日程①10/22(土)、23(日)、②10/22(土)～27(木)、③10/26(木)～28(金)、④29(土)、30(日)、⑤31(月)～11/2(木)

会場①は東区民センター(東区北11東7)、②は駅前通地下北1条広場、③は北区役所(1階)、④はアリオ札幌(東区北7東9)、⑤は市役所ロビー

意見の提出方法 パネル展や10/20(木)から区役所、HPなどで配布するパンフレットをご覧の上、添付の用紙を11月中旬まで

詳細 交通計画課 ☎211-2275



主な施設

青少年科学館

〒004-0051 厚別区厚別中央1の5 ☎892-5001 FAX 894-5445

行事名	内容	日時	対象・費用	申込・備考
市天文台 夜間公開	口径20cmの望遠鏡で夏から秋の星座を観望	10/21(金)、22(土)、23(日) 19時～21時	無料	当日直接会場へ。会場は市天文台(中央区中島公園内)。悪天時は天文台に関する質疑応答を実施。当日18時以降、市天文台 ☎511-9624へ確認。問い合わせは ☎892-5004
サイエンジャー 科学教室	①電池の学習や実験の後、特製のキットを使って乾電池を作る②実験を通して、力と速さ、回転運動などを学ぶ	①は10/29(土)10時～11時30分、13時～14時30分、②は11/5(土)13時～15時	①は小学4年～6年各30人、②は小学5年以上の方20人。無料	FAX、E、直接。上記必要事項を記入し、①は10/15(土)、②は25(木)までに青少年科学館(E:tenji@ssc.slp.or.jp)へ。(抽選)。空きがある場合、翌日から☎で受け付け
プラネタリウム 夜間特別投影	奈良県明日香村のキトラ古墳に描かれている天文図の星座などを紹介	11/5(土)19時～20時	15歳以上(中学生は除く)の方200人。500円	往復はがき、FAX、E。上記必要事項と参加者全員の氏名、年齢を記入し、10/21(金)(必着)までに青少年科学館(E:astropla@ssc.slp.or.jp)へ。(抽選)。空きがある場合は、翌日から☎892-5004で受け付け。問い合わせは ☎892-5004
天体観望会	秋から冬の星座	11/5(土)19時～20時30分	無料	当日直接会場へ。悪天時は中止。当日18時以降、☎892-5004へ確認。問い合わせは ☎892-5004
移動天文台	移動天文車と指導員の派遣による、星の観望会	来年1/12(木)～29(日) 18時30分～20時。除外日あり	30人～120人の団体。無料	11/1(火)から青少年科学館へ☎892-5004の上、申込書を提出。問い合わせは ☎892-5004

◀ 次のページへ続く